

## 第1回 はりまや橋周辺から高知城までの東西軸エリア 活性化プランフォローアップ委員会議事概要

日時：平成23年9月6日（月） 10:00～11:20

場所：高知市たかじょう庁舎 6階人事政策室会議室

出席者：はりまや橋周辺から高知城までの東西軸エリア活性化プランフォローアップ  
委員会委員（別紙名簿のとおり）

高知市

安藤副市長、古味商工観光部長、

山本商工観光部雇用対策・中心市街地活性化担当参事 ほか

高知県

井奥総務部副部長、山脇総務部政策企画課企画監 ほか

### 1 開会

### 2 高知市副市長あいさつ

### 3 委員長・副委員長の選出

- ・委員長に検討会会長の西山昌男氏を選出
- ・副委員長に検討会副会長の広末幸彦氏、岡内啓明氏を選出

### 4 委員長あいさつ

### 5 議事

#### (1) 東西軸エリア活性化プランの取り組み状況について

【資料4】 【資料5】 市商工振興課説明

#### ◆意見交換

【委員】

立てた計画が具体的にかなり進展し始めた。かつてのにぎわいを我々の手で取り戻すため、商店街が中心となってがんばってほしい。

【委員】

回遊性をつくっていくことが大事だと思った。観光客は日曜市、高知城のある追手筋が中心となるので、帯屋町筋の方に誘導するように、イベントの場所や組み合わせなどを工夫するなど、常に回遊性を高めるという意識で取り組むことが必要だと思う。

<事務局>

はりまや橋バスターミナルの利用が増えている。新資料館ではバスの乗降ができるスペースを計画しているので、新資料館でバスを降りて、高知城を見て、帯屋町を通過して、はりまや橋観光バスターミナルで乗るといったようなことも可能性がある。回遊性には意識して取り組んでいきたい。

【委員】

よさこいの時期に同窓会を企画したが、宿がとれずに欠席というのも多かった。よさこいの期間は宿泊施設がない。インターネットで調べるが、周辺部も含めて空いているところは本当はないのか。そういう情報提供が出来たら良いと思う。

【委員】

観光サイドで相当やっているが、県下でも相当広い範囲で宿泊施設が埋まっている。今後は「宿泊施設ではないが宿泊可能な場所はないか」「この期間に併せて宿泊できる客船を呼べないか」「民宿、民泊」など別の切り口でも考えていかなければいけない。

【委員長】

県外の方はよさこいは高知市でやっていると思っている。宿泊について南国市や須崎市や安芸市あたりまで連携しているのか。

【委員】

踊り子は須崎、安芸あたりまで宿泊しているが、最近は日帰りも多い。同窓会であれば、企画された時点でエージェントを通じた方が確保しやすい。インターネットは宿泊料金が安いので、こうした時期に部屋はなかなか出ない。よさこいも平日となると空きが出てくることがあり、うまくやらないと稼働状況が全然違うことになる。

<事務局>

機会の取りこぼしは避けたい。宿泊は外にも広がっている。観光と連携して事務局も検討していきたい。

【委員長】

高知周辺には宿泊できないため馬路温泉に2泊してよさこい祭りを観に行った人もいと聞いている。その方達はモネの庭など周辺も観光しており、2泊できればよさこいに加えて周辺観光もできる。よさこい祭り時の宿泊対策は今後検討してほしい。

**【委員】**

県内在住者はおまちにどんな建物があるか知っているが、県外観光客はわからない。いざというときの避難先などをわかりやすく表示するなど「安全安心のまち」という視点も取り入れるべき。

<事務局>

東西軸エリアに限った話ではないが、観光客の避難をどうするかということで検討している。新図書館や新資料館も避難場所になると思う。これについては危機管理部と連携して取り組んでいく。

**【委員】**

京町、新京橋の通行量がかなり増えている。「てんこす」の寄与があるのではないか。土曜夜市などでは物産を買っている人が多く、よさこいの時にも、「てんこす」で観光客がかなり買っていた。「てんこす」「中央公園」は商店街の真ん中になるのでここを強化していくべき。商店街の核として育てていただきたいと思う。県市の補助期間が過ぎても独り立ち出来るよう、継続的な取り組みをお願いしたい。

**【委員】**

西はひろめ市場、中央は「てんこす」があるが、東はない。トイレはないし、地下道は暗い。はりまや橋周辺は魅力的でないとお客さんから聞く。回遊性を考える上でも、もう少しはりまや橋周辺にトイレや休憩場所などの整備が必要。

**【委員】**

中央公園のトイレは汚い。遊具を配置して子どもが遊ぶようになるなら嫌がるのではないか。子どもも行けるようにトイレの清掃強化など、使いやすいトイレにすることが必要ではないか。

<事務局>

トイレ清掃に関しては市で委託を行っていて、一日に何回か清掃をやっているが、管理している部署と相談して気持ち良く使ってもらえるようにしたい。

**【委員】**

デンテツターミナルビルの地下トイレは怖くて行けない。はりまや橋周辺に観光客が利用しやすいトイレが必要。（中央公園のトイレは）大型商業施設にあるような子ども用のトイレが必要ではないか。はりまや橋観光バスターミナルのトイレでは、遠い。

### 【委員】

ペギー葉山さんの「南国土佐を後にして」の歌碑は、来年秋を目途に考え、寄付金を集めている。ペギー葉山さんは来年歌手生活60周年になる。10月に高知に来られる予定で、その際に序幕式を行いたいと考えているので、ぜひ協力してもらいたい。

## (2) その他

### <事務局>

目標数値については、検討会でも相当議論して頂いたと聞いているが、おまちの再興ということで、もっと大きく目標を掲げるべきではないかという声も出ている。今日なにか決めるという訳ではなく、ご意見を頂きたい。

### 【委員長】

目標を見直すと言っても様々な要因があって変動するので難しいと思う。例えば業種変更や新規創業は増えてきているのか。

### <事務局>

県下全域の話にはなるが、高齢者施設等がにぎわいに繋がるなど、これまでとは違う業種の進出など多種多様になってきている。図書館や資料館と商店街のにぎわいと繋がりについても、現在検討している。

### 【委員】

数値目標を上げるということか。色々な要因があって、空き店舗率は下げ止まり、通行量も増えてきている。数値目標については中長期のことではなく、これ以上下がらないように目の前のことを積み重ねることで店主も前向きになって取り組むことが大事。そのため高い目標を設定するというのはどうかと思う。

### 【委員】

若手は個々のイベント事業でプランにのらないようなものもやっている。中央公園の遊具の配置は活性化の中でシンボリックなもので、取り組みが目に見えて分かる。東西軸活性化に関わるイベントは何か共通のイメージマークをつけてもらおうとかをしてはどうか。

目標数値については、2通りの考え方があり、実際の数値という面とやる気という面である。実際の取り組みでは2通りを使い分けながらやっている。上向きの目線の数値設定で徐々に上げていくという方が若手には説明しやすい。

中心商店街が本気になって活性化に取り組んでいるということを地元の方に分かってもらえるような戦略を検討してもらいたい。

### (3) 今後のスケジュールについて

#### <事務局>

初年度ということで、次回は本年度の取り組み成果がまとまる3月から5月にかけて開催させていただきたいと考えている。

→異議なし。

#### 【委員長】

高知県では人口減少が止まらず、国勢調査ではこの5年間で3万2千人、1年に6千人が減少している。高知市の減少は少ないが中心市街地については、減少している。年6千人の消費が減少する中で、産業振興計画では交流人口の増加や地産外商に取り組んでいるが、大いに頑張っていたきたい。商店街でも観光客にリピーターになってもらうようにしたい。

その中で、まんが甲子園の同窓会という取り組みは非常にいいことで、多くの方がリピーターとなってもらえるチャンスでもある。リピーター増加の機会はいろんな関係で考えられる。

人口減少が続くなど経済を取り巻く情勢は益々厳しくなってくるが、この中心地を皆で協力しあい活性化していきたい。

## 6 閉会